

平成26年1月30日（木）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成25年度第11回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成26年1月29日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、再評価案件1件が対応方針（原案）のとおり及び、事後評価案件4件が対応方針（案）のとおり了承されました。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、[関東地方整備局ホームページ](http://www.ktr.mlit.go.jp/)でご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会
茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会、東京都庁記者クラブ
神奈川県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ
長野市政記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）
048-600-1329（夜間直通）

地方事業評価管理官 すぎざき 杉崎 みつよし 光義（内線2118）

企画部技術企画官 おさない 小山内 ひでお 英雄（内線3126）

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会 (平成25年度第11回)

議事概要

1. 日 時 平成26年1月29日(水) 15:00~17:30
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁 (東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授)

[委員]

荒木 時雄 (東京商工会議所地域振興部長)
池邊 このみ (千葉大学大学院園芸学研究科教授)
大野 栄治 (名城大学都市情報学部教授)
楓 千里 ((株)JTBパブリッシング 執行役員ソリューション事業本部副本部長)
加藤 一誠 (日本大学経済学部教授)
蟹澤 宏剛 (芝浦工業大学工学部建築工学科教授)
佐々木 淳 (東京大学新領域創成科学研究科教授)
清水 義彦 (群馬大学理工学研究院教授)
堤 マサエ (山梨県立大学国際政策学部総合政策学科名誉教授)
若松 加寿江 (関東学院大学理工学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 深澤、副局長 池上、副局長 稗田、総務部長 青木、
企画部長 石橋、建政部長 上野、河川部長 泊、道路部長 後藤、
港湾空港部長 松永、営繕部長 羽山、用地部長 笹川 他

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価

a 対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 1 件の概要説明。

b 対応方針（原案）の審議

- ・ 事務局より説明された対応方針（原案）は、了承する。

<評価対象事業>

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針（原案）	審議結果
道路	○	一般国道 298 号 東京外かく環状道路(千葉県区間)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承

○：特に重点的な審議を要する案件として選定された事業

<委員からの主な意見>

- ・ 一般国道 298 号 東京外かく環状道路（千葉県区間）については、以下の付帯意見をもって原案どおり継続とする。

①引き続き環境保全対策には十分に配慮すること。

②引き続き周辺交通へ与える影響に対する対策に十分に努めること。

③供用の遅延が生じないよう出来る限り努力すること。

2) 事後評価

a 対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の河川事業 2 件、道路事業 1 件、港湾公園事業 1 件の概要説明。

b 対応方針（案）の審議

- ・ 事務局より説明された対応方針（案）は、了承する。

<評価対象事業>

事業名	事業箇所名	事業主体	審議結果
河川	新河岸川直轄河川改修事業（朝霞調節池）	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承
	小貝川特定構造物改築事業（JR水戸線小貝川橋架替）	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承
道路	一般国道 18 号 上田バイパス	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承
港湾公園	東京湾臨海部における基幹的広域防災拠点の整備	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承